

DOKIGAWA

リバーキーパーズ



RiverKeepers つうしん

Vol.148(平成29年6月)

暑さが日ごとに増してまいりましたが、土器川リバーキーパーズの会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。これから雨の多い季節となり、体調をくずしやすい時期になりますが、お気をつけ下さい。

今回は、「洪水対応演習」、「第3回土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会」、「土器川ホタルまつり」についてお知らせします。

キーワード: 洪水対応演習



いざという時のために、
万全を期しているんだね！

○土器川洪水対応演習の概要

去る5月12日に香川河川国道事務所において防災体制に万全を期する事を目的に、出水時における洪水予測、水防関係機関などへの情報伝達、工事の現場関係者への情報伝達、被害軽減を図る対策工の検討など、実践的な演習を行いました。

○演習内容

情報の収集・連絡体制の確認、関係機関への洪水予報・水防警報等の情報伝達、ホットライン(電話)による情報共有、水位予測、緊急復旧演習 他

○演習参加機関

内部機関(本局、土器川出張所)、関係機関(河川情報センター)、自治体(香川県、丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町)

○洪水対応演習の実施状況



○関係自治体と一体となった訓練(丸亀市の避難所開設に向けた防災行政無線を使った通信訓練)



キーワード：水防災意識社会 再構築ビジョン

○第3回土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会

6月1日(木)に、丸亀市消防本部において、土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会の構成員(丸亀市長、坂出市長※、善通寺市長、宇多津町長、琴平町長、多度津町長、まんのう町長、香川県 危機管理課長※、香川県 中讃土木事務所長※、高松地方気象台長、香川河川国道事務所長)、アドバイザー(香川大学 危機管理先端教育研究センター長)及び関係担当者等の約25名が参加し、「第3回 土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催しました。(※代理により出席)

今回の協議会では、平成28年8月に取り纏めた「土器川の減災に係る取組方針」におけるフォローアップとして、各関係機関の「取組状況の情報共有」及び「各市町等と意見交換」を図り、大規模氾濫が発生した場合の減災に係る取組を推進しました。

今後は、各構成機関が連携して取り組む課題は、土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会の幹事会である「土器川における水害に強いまちづくり検討会」において検討を行い、本協議会を毎年開催し継続的なフォローアップを図ることで、「土器川の減災に係る取組方針」の「減災のための目標」である、「犠牲者ゼロ」および「社会経済被害の最小化」を目指します。



協議会の開催状況



意見交換状況

以下のウェブサイトで本取組に関する情報を公表しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/river/mizubousaivision/index.html>



キーワード：イベント報告

○「土器川ホタルまつり」

土器川の自然と戯れる「土器川ホタルまつり」が6月3日(土)夜に、丸亀市垂水町の土器川生物公園で開催されました。「土器川ホタルまつり」は河川行政関係者らでつくる「土器川ホタル実行委員会」が毎年行い、今年で21回目となります。今年は好天に恵まれ、過去最高となる約1100人もの来場者がありました。

参加者の方々は土器川の環境と触れ合い、パネルなどを見て土器川について学びました。日がおちた夜半になると、せせらぎ水路でホタルの姿が見られました。

会場では、ホタルの観賞のほか、サイコロゲーム、ヨーヨーつりなどのゲームコーナーがあり、初夏の夜のひとときを楽しみました。



土器川ホタルまつり全景



パネル展示



水循環の体験学習



魚の展示

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

